

# 光市記者発表資料

平成28年7月26日

件名 市内の中学生が製作した移住促進用動画の掲載について

内容

このことについて、下記のとおり、インターネット上に掲載しましたので、発表します。

## 記

### 1 動画製作の背景

平成28年5月11日から6月1日までの間において市内12会場で開催した「市民対話集会」の中で、市内の全市立中学校(5校)の学生が「未来の光市に寄せる想いや願い」についての発表を行いました。その発表の手法として2つの動画が製作、上映されました。

### 2 製作された動画

製作者	タイトル	上映された会場
光市立室積中学校	Come and see Murozumi.	5/27(金)室積コミュニティセンター 5/30(月)伊保木コミュニティセンター
光市立光井中学校	光市名所発見ツアー	5/12(木)光井コミュニティセンター 5/21(土)牛島コミュニティセンター

### 3 動画の概要

・Come and see Murozumi.(室積中学校) 時間:4分50秒

#### 【内容】(ドキュメンタリー形式)

人口減少を食い止めるためには、「交流人口」を増加させる必要があると考えた室積中学校の生徒たちが、地域の魅力を知り、また、定住する人を呼び込むために「室積地区ならではのものの発掘の旅」に出て、その成果を世界に向けて発信してくれています。

※日本人はもとより、世界中の人々に室積地域を訪れてもらうために、全編にわたって英語で地域の魅力を紹介しています。また、画面上には、英語の字幕や和訳も付けられています。

#### 【製作に携わった生徒数と要した日数】

- ・脚本や撮影、出演などに携わった生徒数 3人
- ・製作に要した日数 平成28年4月下旬から約14日間をかけて製作

・光市名所発見ツアー(光井中学校) 時間:8分18秒

#### 【内容】(フィクション形式)

中学校卒業後、20年ぶりに顔を合わせた12人の仲間たちは、活気が失われつつあるまちの姿にショックを受ける。

こうしたことから、ふるさとの活性化や、人口を増加させるために自分たちができることとして「光市の観光CM」を作ることにした。

このCMが大ヒット。交流人口が増加するとともに、まちの魅力を増大させる取組みも次々と効果を生み出し、ついには、光市の人口が念願の20万人に到達する・・・。

#### 【製作に携わった生徒数と要した日数】

- ・脚本や撮影、出演などに携わった生徒数 15人
- ・製作に要した日数 平成28年3月下旬から約45日間をかけて製作

### 4 掲載場所

- ・市のHP内の動画サイト「ひかりチャンネル」  
<http://www.city.hikari.lg.jp/hikarichannel.html>
- ・全国移住ナビ「移住チャンネル」《 You Tube 》  
<https://www.youtube.com/channel/UCfwLrxqcEhRvTuHSIwACkrg>

担当所管 光市政策企画部企画調整課 移住・定住促進担当 温品 大輔  
(0833) 72-1400 (内線 212)